

2025 年度（令和 7 年度）

事業計画書

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会

《2025 年度の研修事業等の開催方法について》

新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに、当法人の研修会などについて、Web 研修を拡大するなど、開催形態の大幅な変更を進めてきました。当年度においても受講いただく方の利便性にも配慮し、対面型や Web での研修・講演会を併行して開催していくとともに、オンデマンドの講義等も増やしていきたいと考えております。

公益目的事業 1. 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修事業

1. 研修事業：医療従事者の能力・資質向上を図るための研修事業等を行う

（1）臨床心臓病研修会

大阪府医師会生涯研修認定

開催日：年 6~8 回程度、原則第 3 土曜日開催

時 間：午後 3 時~4 時 30 分 会場：ジェックス研修センター

受講料：会員無料、会員以外 2,000 円

（2）循環器専門ナース研修 【受講料：180,000 円 テキスト、教材、税込】

准看護師と看護師(1 年以上)合わせて満 5 年以上の実務経験のある看護師および、満 5 年以上の実務経験を有する医療従事者（薬剤師、臨床検査技師等）を対象に、夏季コース、冬季コースの年 2 回開催。8 日間・40 時間で実施する。

（3）「心電図集中講座」

医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師を対象に、基礎から応用まで、1 日で学ぶ「心電図集中講座」を開催予定。

（4）多職種症例検討会

各職場での具体的症例について、医師、看護師（病棟・外来・訪問等）、薬剤師（病院・保険薬局）、管理栄養士等がそれぞれの立場でフリートークに参加。問題点を共有し、ディスカッションを中心に多面的な検討を加えていく研修会。今年度も引き続き開催する予定。

（5）ジェックス理事による専門分野研修会（Web）

ジェックス理事が講師となり、専門分野をさらに詳しく勉強するための研修会を企画。2023 年度から開始し、昨年度は 2 回開催。今年度も継続して各理事の専門分野の特別講義を開催する予定。

2025 年度事業計画書

(6) 多職種協働セミナー(Web)

昨年度新しく、幅広い疾病予防・治療につながるテーマで講演とディスカッションを行う、医療者向け「生活習慣病セミナー」を開始し、6 回開催した。

今年度はさらに内容を充実させて毎月（年 12 回）開催の予定。新たな聴講者の獲得により、ジェックス会員の増加と囲い込みにも寄与することを目指す。

(7) ACP セミナー

昨年度、「多職種症例検討会」において、好評であった ACP に関する勉強会を独立した研修会として実施する予定。シリーズ開催として、今年度は 2 回開催する予定。

(8) ナース・ステップアップ セミナー

主に看護師会員を対象に、会員の知識アップに寄与する目的でリクエストの多い内容の講義を、オンデマンドで無料配信。

前年度後半から開始し、前年度は 3 講座を配信。今年度も引き続きコンテンツを増やしていく。

2. 医療従事者に対する上記事業の情報提供・広報事業：

年 2 回刊行（毎回約 1,000 部）の機関誌「ニュースレター」やホームページ、案内チラシの配布、SNS での情報発信などを通じて上記事業についての情報を提供する。

公益目的事業 2. 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業

1. 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための公開講座・セミナー事業

(1) 生活習慣病研修会

これまでは、一般市民向けに各回独立した話題を提供する研修会を開催してきたが、一般市民を中心に参加者数が減少する傾向もみられた。昨年度は、さらに多方面の講師に依頼して内容の多様化を図ることによって、Web も含めた参加者が徐々に増加してきた。今年度も、一般市民に理解しやすく関心の深い内容を選んで、ジェックスの知名度アップによる一般会員の拡大と継続につながることを期待する。

(2) 特別講演会

今年度もジェックス理事およびジェックス講師陣などにより、一般市民対象のわかりやすい特別講演会の開催を企画していく。

2025 年度事業計画書

2. 一般市民に対する情報提供・広報事業

(1) 一般市民に対する広報事業

ホームページに事業・セミナー等の内容・案内を掲載するとともに、生活習慣病予防の基礎知識について情報提供する。特に、「あなたの症状は？」のページでは、部位別のよくある症状について FAQ 方式で分かりやすく説明するとともに、「あなたの症状にお答えします。」のページでは、個別の質問に対してジェックス担当理事等が適切な回答、提案を行う。

また、会員及び登録者には、研修会等の案内チラシを送付することで研修会の周知を図るとともに、当法人が刊行する機関誌「ニューズレター」や SNS を通じて一般市民に情報提供や知識啓発等を行う。

また、正会員には一般向けに開催した「生活習慣病研修会」を後日オンデマンドで公開しており、今年度も継続して実施する。

(2) 月刊誌「ニューライフ」への寄稿事業

大阪府を中心に発行部数 18 万部の月刊誌「ニューライフ」に当法人会長が毎月ボランティアで生活習慣病予防や医療制度について解説する記事を寄稿する。
発行・編集：株式会社ニューライフ

公益目的事業 3. 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

1. 助成事業：臨床心臓病学に関する医師、看護師、薬剤師、医学生向け海外研修

オーストラリア緩和ケア研修事業

緩和ケア全般、家庭における介護医療等について、この分野で優れた実績を誇るオーストラリア メルボルン郊外にあるオーストラリア国際緩和ケア教育・コンサルティングサービス専門家と提携して研修を行う。

過去 10 年以上継続してオーストラリアへの派遣を実施していたが、コロナ禍以降オーストラリアへの出入国が困難になりしばらく派遣留学は中断している。今年度も、現地の病院、訪問看護施設などへの訪問にも制限がある状況下では、日本からの派遣はなかなか難しい状況も続くことが考えられるため、受入側とも情報共有しながら、Web を最大限活用して日本とオーストラリアを結ぶ研修を企画するなど、研修方法の多様化を模索していく。

2. 上記事業の情報提供・広報事業

年 2 回発行（毎回約 1,000 部）の機関誌「ニューズレター」やホームページ、循環器専門ナース研修などの研修会の場合などで上記事業についての情報を公表する。

以上